



ホンキデアレ

校長室だより
NO. 3
令和2年6月22日
豊橋市立牟呂小学校

6月18日は「豊橋・学校いのちの日」

6月18日は、「豊橋・学校いのちの日」です。10年前のこの日、豊橋市内の中学生が、野外活動中にボートが転覆し、尊いいのちを失ってしまった悲しい日です。

牟呂小学校では、全学級で「いのちに関わる授業」を行いました。道徳の授業を中心に、「いのち」の大切さについて、みんなで話し合い、考えを深めました。

「周りの人のいのちも自分のいのちも大切にしようと思いました」「いのちのことをみんなで勉強して、いのちの大切さがよくわかりました」と、発言する様子やノートに書かれた感想から、一人一人がいのちの大切さについて、真剣に考えたことが伝わってきました。

交通事故や水の事故の心配がされるこれからの季節に、ご家庭でもいのちの大切さについて話題にさせていただきますよう、お願いします。



地域のかたがたに感謝・感謝

<2年生の野菜づくり>

2年生の畑では、トマト、ナス、ピーマンが大きな実をつけ、収穫が始まりました。子どもたちは、登校すると、すぐに水やりをしています。日ごとに大きく育っていく野菜に顔を近づけ、五感をつかって観察しています。



例年は、子どもたちが野菜づくりの名人の杉浦さんから、育て方のコツを教えていただきながら植えています。今年は、休業期間に杉浦さんが来てくださり、2年の担任と一緒に畑を耕して、植えました。地域のかたのご協力のおかげで、野菜はぐんぐん成長して、生活科の「野菜づくり」の学習も順調にすすんでいます。

<けやき門でのあいさつ運動>

シルバークラブのかたがたが、毎月第1週目に、「あいさつ運動」を行ってくださいます。けやき門に立って、子どもたちを出迎えてくださいます。

子どもたちの「おはようございます。」の声も自然と大きくなります。委員会の子も一緒に立ってあいさつをします。あいさつが響き渡り、気持ちよく一日が始まりうれしく思います。

